

モニタリング結果報告書

施設名 : 辻堂海浜公園・湘南汐見台公園
 指定管理者 : (公財)神奈川県公園協会・(株)オーチューグループ
 施設所管課(事務所名) : 藤沢土木事務所

(平成23年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況(1~9の結果を踏まえ、判定してください)

A

- A : 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
 B : 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
 C : 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
 D : 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月30日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認した。
5月	6月10日	6月30日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認した。
6月	7月10日	7月29日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認した。
7月	8月10日	8月30日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認した。
8月	9月10日	9月30日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認した。
9月	10月10日	10月26日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認した。

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

当公園は開園して40周年の記念年にあたることから、「少年よ大志を抱け」をテーマに掲げ、地域や県内で活躍する子供たちにスポットを当て、各種のイベントを企画。主な内容は次のとおりです。

- 1 辻堂かいひん盆踊り(辻の盆)
(共催: 社会福祉団体、JA, 地域サークル等)
- 2 ユニバーサルカーニ体験会
(共催: 湘南工科大学、藤沢市カーニ協会等)
- 3 運動教室
(共催: (財)体力づくり指導協会)

<実施状況>

春のユニバーサルカーニ教室の実施

	5月	5回	参加者数	1,121名
	6月	4回	参加者数	1,868名
	7月	1回	参加者数	129名

楽しいクラフトの実施

	4月	4回	参加者数	71名
	5月	4回	参加者数	100名
	6月	4回	参加者数	72名
	7月	2回	参加者数	14名

運動教室の実施

	4月	1回	参加者数	10名
	5月	1回	参加者数	9名
	6月	1回	参加者数	17名
	7月	1回	参加者数	13名

辻堂かいひん盆踊り「辻の盆」の実施 7月 参加者数 15,000名

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期	307,815	△ 3,985	89,800	222,000	307,815	0
前期	304,750	△ 6,000	88,750	222,000	304,750	0
上(下)半期 予算額	232,715	△ 3,985	80,700	156,000	183,729	48,986
4月	13,243	0	2,252	10,991	14,694	△ 1,451
5月	18,480	0	2,554	15,926	16,702	1,778
6月	13,954	0	1,469	12,485	40,111	△ 26,157
7月	49,191	0	23,040	26,151	29,825	19,366
8月	101,852	0	54,129	47,723	39,100	62,752
9月	18,403	△ 3,985	8,675	13,713	28,892	△ 10,489
今年度 半期計	215,123	△ 3,985	92,119	126,989	169,324	45,799
前年度 同期計	259,630	△ 6,000	122,337	143,293	189,295	70,335

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①該当なし

②辻堂海浜公園は、維持管理費用を利用料金収入と駐車場収入によりまかなっているため、プール等の利用者が多くなる夏季は、収支差が大きくなる。

③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	11,235千円	トイレ等設備改修 (9,347千円) 竹ざ柵改修 (1,888千円)
下半期		
総額		

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	137,012人	126,193人	8.6%
5月	156,999人	192,624人	△18.5%
6月	117,655人	115,261人	2.1%
7月	190,172人	218,272人	△12.9%
8月	281,974人	310,167人	△9.1%
9月	131,185人	158,547人	△17.3%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計		1,014,997人	1,135,762人		△10.6%
今年度下半期計					

利用状況に関する意見等

- ①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①(理由)

今季のプールは、夏場の節電対策のため通常より1週間早い9月4日で閉場したことに加え、夏場に猛暑と冷夏が相互におとづれ天候不順であったことから、猛暑が続いた去年のプール利用者数と比較し、今季は利用者数が少ない結果となった。

(対応策)

イベントや広報活動を充実し、利用促進に努める。

②該当なし

5 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	1 (0)	1 (0)	(0)	2 (0)	(0)	4 (0)
5月	2 (0)	3 (0)	(0)	2 (0)	(0)	7 (0)
6月	2 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	(0)	6 (0)
7月	2 (0)	2 (0)	(0)	3 (0)	(0)	7 (0)
8月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)
9月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)
合計	7 (0)	7 (0)	1 (0)	9 (0)	0 (0)	24 (0)

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応	・プールの監視員の態度が悪い	監視員の指導を徹底した。
事業内容		
その他	・プールに刺青の入場は禁止していないのか	入場は禁止していないが、ラッシュガード等で覆うようお願いしている。

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	概要・対応状況等
4月 10日	4歳の児童が遊具から転落して、後頭部に挫創があり、出血があったため止血して、救急車で搬送した。
5月 5日	7歳の男児が交通公園内での自転車で転倒し、腹部を強打し、救急車で搬送した。
6月 13日	6歳の児童が遊具から転落して、後頭部に挫創があり、出血があったため止血して、救急車で搬送した。
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>節電対策のために、イベントの内容の見直しやプールの設備、建物照明に対してのきめ細かな管理を実施することで節電目標を達成し、イベントの参加者数も変わらず、利用者からの苦情もなく円滑に管理を実施することが出来ました。</p>
施設所管課	<p>節電等が求められた今期において、本公園の魅力を県民に幅広く提供する広報活動の取り組みに力を入れていることに加え、特に、今期の夏場においては、青年たちがプールで華麗な演技を披露し震災後の地域を元気づけるボーイズシンクロライブの実施や、波の出るプールを利用して事前予約なしで参加できるアクアビックス教室、さらには多くの参加者が集う「辻の盆」等のイベントの実施などを通じて利用促進に努めていた。加えて、今期のプール入場者数は、平成22年度の実績には及ばなかったものの、ここ数年のデータと比較して、高い位置にあり、職員の努力による成果がデータに現れている。</p> <p>また、台風により、倒木の発生や松葉が園路大量に堆積するという大きな被害が生じたが、職員全員が懸命に復旧活動に専念し短期間で復旧を行うなど、管理水準を保ちながら、経費の軽減にも努めている。</p> <p>安全管理の点からも適切に点検等を実施し、大きな事故もなく無事に管理・運営出来たことは、指定管理者の努力の成果であり、評価するところは大きいと考えている。今後も、地域と緊密に連携し公園の魅力アップを図ると共に、利用促進を図ってみたい。</p>